

1999年3月1日

専門性の確立と強化を目指す研修事業検討ワーキンググループ 御中

(社)日本図書館協会  
理事長 栗原 均

### 専門性の確立と強化を目指す研修事業について

標記の件について、検討をお願いします。

貴ワーキンググループより、3月9日発足以来の検討結果について、昨年10月14日常務理事会に報告いただきました。貴重な提起をいただき感謝しております。この報告の内容については、常務理事会や部会長・委員長会議で紹介するとともに、全国図書館大会分科会でも貴ワーキンググループのメンバーから問題提起され、議論に供されました。これらの経緯を踏まえ、常務理事会としては、引き続き以下について検討をお願いすることとしました。

公務多用の折り、恐縮ですが、よろしく願いいたします。

### 記

#### 1 検討事項

先の報告を踏まえ、以下について検討していただきたい。

- (1) 図書館員の専門性を明らかにするために、これまで行ってきた公共図書館および大学図書館の業務分析を完成していただきたい。
- (2) 研修モデルプログラムの案を策定していただきたい。さしあたり公共図書館のほか、私立大学図書館にしばって提案していただきたい。
- (3) 社会教育分科審議会が提起した「高度な専門性を評価する名称の付与制度」について、具体化する方策を提案していただきたい。公共図書館だけでなく、大学図書館員を対象とする案も出していただきたい。
- (4) その他、常務理事会、ワーキンググループ等が必要とすること。

#### 2 期日

上記については、全国図書館大会に報告出来るよう配慮していただきたい。

## 《会議経過》

### 1.全体会

1999年3月1日(月)

- ・メンバーの変更・追加
- ・98年度部会長委員長会議での意見の報告
- ・今後の進め方について(理事長の諮問を受けて)

1999年5月20日(木)

- ・業務分析の取り扱いについて
- ・意見交換会の内容の企画

1999年7月9日(金)

- ・メンバーの変更
- ・意見交換会にむけての最終打ち合わせ
- ・全国図書館大会第10分科会での役割について

1999年8月19日(木)

- ・意見交換会の感想・反省
- ・全国図書館大会第10分科会での報告内容について
- ・研修プログラムの具体化及び既存の研修との関連性について
- ・業務分析の公共と大学の意見調整について

1999年11月11日(木)

- ・全国図書館大会分科会の報告・反省
- ・分科会で出された質問・アンケートに対する対応
- ・今後の進め方(日図協主催の研修(案)の事業化に向けて、報告書の作成)

2000年1月11日(火)

- ・2000年度実施の研修について(研修案の具体化)
- ・企画運営組織について
- ・報告書の作成に向けて

2000年1月19日(水)

- ・2000年度実施の研修について(常務理事会へ報告した結果・意見)
- ・報告書の構成について(構成内容・執筆分担)
- ・今後の検討課題について(名称付与、研修内容と業務分析の関係等)

2000年2月23日(水)

- ・報告書の構成・内容についての検討
- ・報告書最終チェック担当者の決定
- ・(全体会終了後各分科会にわかれて話し合い)

2000年3月21日(火)

- ・ 報告書最終確認
- ・ 今後について（来年度の委員会について / 研修内容について等）

## 2. 公共図書館班

1999年3月15日（月）

- ・ 業務分析の作業（中項目への説明の付与、項目の追加、専門的業務・非専門的業務の検討等）

1999年4月17日（土）

- ・ 業務分析の作業（説明文のチェック等）

1999年5月6日（木）

- ・ 業務分析の作業（各項目のチェック等）

1999年6月15日（火）

- ・ メンバー変更
- ・ 業務分析の最終調整

1999年6月28日（月）

- ・ 全国図書館大会第10分科会の報告について
- ・ 意見交換会のアンケート実施について
- ・ 研修プログラム（案）について（検討）

1999年7月16日（金）

- ・ 意見交換会配付資料について
- ・ 研修プログラム（案）について（検討）

1999年9月17日（金）

- ・ 意見交換会で出された業務分析への意見について（対応・整理）
- ・ 研修プログラム（案）への意見について（対応・見直し）

1999年9月22日（水）

- ・ 業務分析の大学との調整
- ・ 研修プログラム（案）のフォーマットについて（大学と統一）
- ・ 地区別研修会について（これまでのテーマ・科目の洗い出し）
- ・ 日図協主催の研修事業について
- ・ 全国図書館大会分科会にむけて（資料）

1999年9月29日（水）

- ・ 全国図書館大会第10分科会での配付資料の確認
- ・ 文部省等主催の地区別研修のテーマ別実績について

1999年10月19日（火）

- ・ 全国図書館大会第10分科会の報告にむけて
- ・ 研修プログラムについて

- ・勤務年数3～5年の研修を日図協で行う場合について（内容）

1999年11月24日（水）

- ・研修体系の中の位置付けについて
- ・既存の研修との関係（他団体・日図協）

1999年12月8日（水）

- ・研修プログラム（内容）についての検討
- ・研修の時間数等組立て方について

2000年2月2日（水）

- ・研修プログラムと業務分析の関係についての検討
- ・研修体系の中での専門研修の位置付けについて

2000年2月23日（水）

- ・報告書原稿の検討

### 3.大学図書館班

1999年3月15日（月）

- ・構成メンバーについて
- ・業務分析の解説文（作業分担）

1999年4月6日（火）

- ・業務分析中項目の解説文について検討・討議

1999年4月22日（木）

- ・私立大学図書館協会の研修や他団体の研修事業について
- ・業務分析の解説文について(原案作成者が成文化する)

1999年6月16日（水）

- ・今後のスケジュールの再確認
- ・意見交換会への準備

1999年6月28日（月）

- ・意見交換会へむけての作業

1999年9月20日（月）

- ・既存の研修との関係について
- ・公共図書館の業務分析との調整について
- ・全国図書館大会分科会に向けての作業

1999年9月22日（水）

- ・意見交換会で出された意見への取り組み
- ・全国図書館大会分科会へむけて

1999年12月6日（月）

- ・報告書の内容・構成について

- ・ 報告書作成前に確認すべき事項（用語・対象等）

1999年12月27日（月）

- ・ 報告書作成前に確認すべき事項（専門的・非専門的業務 - 言葉の変更等）
- ・ 業務分析の取り扱いについて（用語の統一・説明）
- ・ 研修プログラム（案）について（大学独自のものど公共の形式になったもの）

2000年2月3日（木）

- ・ 報告書原稿についての検討
- ・ 名称付与についての検討

2000年2月16日（水）

- ・ 報告書案の検討

2000年2月23日（水）

- ・ 報告書原稿の検討

#### 4. 報告書作成にあたっての小委員会（山本・三村・鈴木）

2000年3月3日（金）

2000年3月17日（金）

## 《名簿》

座長 山本 宏義（相模原市立図書館）公共担当  
小田 光宏（青山学院大学文学部）公共担当  
北風 貴紫（早稲田大学図書館）大学担当  
黒澤 真澄（白井町立図書館）公共担当  
酒井 信（名城大学理工学部事務局）大学担当  
鈴木 正紀（文教大学越谷図書館）大学担当  
関 善一（東京都立中央図書館）公共担当  
高山 正也（慶應義塾大学文学部）大学担当  
西村彩枝子（江東区立江東図書館）公共担当  
藤勝 周次（中央大学図書館）大学担当  
三村 敦美（座間市立図書館）公共担当  
宮崎 隆志（二松学舎大学附属図書館）大学担当